

中学・高等学校における部活指導の在り方と働き方改革

| | | |
|---------------|---|--|
| 日時 ・ 会場 | 【大阪】 大阪ガーデンパレス 2023年7月11日（火） 13:00～16:15 〈受付 12時より〉 | 【東京】 東京ガーデンパレス 2023年7月18日（火） 13:00～16:15 〈受付 12時より〉 |
| | 参加料 会員：1名無料、追加5,500円 / 一般：19,800円 | |
| 定員 | 各会場100名（いずれかご都合のよい会場をお選びください。） ※ 本セミナーは録画し、動画を提供する予定です（会員限定・無料）。ご参加できなかった方は録画視聴をお申込みください。 ※ 一般の方には、DVDを販売（19,800円消費税込）する予定です。申込フォームよりお申し込みください。 | |

プログラムと講師略歴

■ 13:00～14:30

私立学校における、持続可能な部活動の仕組み構築について考える ～経済産業省「未来のブカツ」F/S事業を踏まえて～

たざわ ひでのぶ

田澤 秀信 氏 [学校法人関西学院 関西学院高等部 副部長]

1. 私立学校にとって部活動の位置づけは？
2. 教員の働き方が適正となる部活動を目指して
3. 部活動等における私学としての新しいプラットフォームの構築を目指して
4. 現実の勤務制度・勤務実態との整合性を取るために

2016年度より現職。働き方改革については、会議等校務の見直し・SSS（スクールサポートスタッフ）や部活動指導員の導入等様々な業務改善を行いながら、社労士と連携して全体的な勤務制度の見直しを進めている。同時に2019年度からはWWL（ワールドワイドラーニング）コンソーシアム構築支援事業の拠点校として文部科学省からの指定を受け、高大連携や社会とのつながりを軸とした独自の探究型カリキュラムのデザインにも従事。

■ 14:45～16:15

各部特性に応じた外部指導員導入と教職員理解：部門別効果的な取り組み

しが やすみ

志賀 保美 氏 [学校法人明昭学園 岩倉高等学校 教頭]

- ① 学校の歴史から現代へ：学校沿革と規模の変遷とその影響
- ② 多様性と特徴：国公立と私立学校における部活動の現状(対策)
- ③ 先進と保守：働き方改革に対する教員の意識と適応度
- ④ 指導力強化の一步：クラブ活動における外部指導員導入の背景と進展
- ⑤ 外部のネットワークとの連携：外部指導員導入形態と得られる利益と懸念点
- ⑥ 効率と健康の調和：仕事再割り振りによる時間管理と労務改善の実践

1986(S61) 明治大学商学部卒業
同年 繊維メーカー（片倉工業株式会社）入社
1989(H元) 浜松経理専門学校高等部
（現：浜松啓陽高等学校）入職
1991(H3) 学校法人明昭学園岩倉高等学校入職
教務部長、科精査(共学化)推進部長、進路指導部長、募集広報部総括
2010(H22) 理事・教頭
2022(R4) 教頭として教学に専念するため理事退任
現在に至る

担当教科：情報・社会(地歴公民)・商業